

くろいし 市議会だより



vol. 29
令和2年6月1日発行



4月23日、5月1日に
新型コロナウイルス感染症
対策に係る説明会が開催さ
れました。

表紙の写真を募集しています

- ◆応募資格…市内に在住、勤務、在学している人
- ◆応募作品…市内で撮影された風景、まつり、行事などのデジタル写真データ
- ◆応募方法…タイトル、撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記の上、メール、持参(議会事務局まで)等してください。
- ◆メールアドレス…

kuro-gikai@city.kuroishi.aomori.jp

◆注意事項…肖像権、著作権を侵害しないよう撮影者自身で被写体の承諾等を得てください。詳細はホームページまたは議会事務局へお問い合わせください。



目次

第1回定例会議案審議 など	2～3
一般質問など	4～7
常任委員会での意見交換	8

第1回定例会議案審議

議決された議案の中から

主なものを紹介します。

○令和2年第1回定例会

会期17日間

3月2日～3月18日

市長提出議案及び議員提出議案の中から主なものをお知らせします。なお、議案等に対する各議員の賛否状況については、次ページ下に記載しております。また、全ての議案名とその結果は、市議会ホームページでごらんください。

令和2年度当初予算の概要をお知らせします



黒石市一般会計予算額

164億6700万円

起立採決の結果、原案のとおり可決されました。

当初予算の概要は次のとおりです。

○学校適正配置が完了し、市内全小学校で給食が開始されます。

○「自立したまち」を実現するため、課題の多い生ごみ減量化の実証実験と地域の自主財源となる仕組みづくりを行う「生ごみ処理コミュニティビジネスモデル事業」を実施するほか、有機農業の推進により、安心・安全な農産物の提供を目指す「有機が湧く郷づくり支援事業」などに取り組みます。

○「元気なまち」を実現するため、中心市街地活性化基本計画の主要事業として位置づけている図書館建設につい

て、市民の意見を反映した基本構想・計画に基づき、実施設計に着手する「黒石市立図書館整備事業」を実施するほか、課題であった旧大黒デパートの解体工事などに取り組みます。

○「安心なまち」を実現するため、高齢者の方が集える場所をつくる「地域介護予防活動支援事業」を実施するほか、国民健康保険被保険者の方に脳ドックを受ける機会を作り、脳血管疾患の早期発見・早期治療を目的に「国民健康保険脳ドック検診費用助成事業」などに取り組みます。

○税収の減少等により厳しい財政事情が続くものと判断し、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの間、市議会議員に対する議員報酬を5パーセント削減する条例は、全会一致で可決されました。

令和2年度新規黒石市重点事業の概要をお知らせします



○「名勝金平成園（澤成園）保存活用事業」

令和2年度から市が管理し公開します。初年度は管理上の課題把握、効率化や経費節減に努めるほか、中町伝統的建造物群保存地区をはじめとした近隣及び各種団体と連携し賑わい創出を図ります。

○「子どもの居場所づくり整備事業」

児童館・児童センター、放課後児童健全育成事業実施施設については、核家族化や共働き世帯が増加傾向にある中で、児童が放課後や学校休業日に過ごす居場所として必要な施設です。児童の安全面・健康面を考え、児童が過ごす施設の環境を改善するために施設へのエアコン設置及び改修を行います。

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて



人権擁護委員法第6条第3項の規定による、人権擁護委員の推薦について同意しました。

住 所 山形町138番地
氏 名 水上 慶吾
生年月日 昭和30年2月15日

住 所 三島字宮元104番地
氏 名 廣瀬 弘美
生年月日 昭和22年4月2日

住 所 寿町50番地1
氏 名 齋藤 有
生年月日 昭和34年8月22日

住 所 西馬場尻字派村37番地1
氏 名 鈴木 美香
生年月日 昭和40年10月23日

議案等に対する各議員の賛否状況

○は賛成、●は反対。－は採決に加わらなかったもの。
議長（工藤和子）は採決に加わっていません。
※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

	採決結果	工藤和子	黒石ナナ子	三上廣大	大平陽子	工藤禎子	大久保朝泰	大溝雅昭	佐々木隆	今 大介	工藤和行	工藤俊広	北山一衛	中田博文	後藤秀憲	村上啓二	村上隆昭
令和2年度黒石市一般会計予算	可決	－	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度黒石市国民健康保険特別会計予算	可決	－	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度黒石市後期高齢者医療特別会計予算	可決	－	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

一般質問

11人が市政を問う

第1回定例会において行われた一般質問の中から、1議員につき2項目程度の質問及び答弁の要旨を質問議員が自ら作成し、掲載しています。内容等でご不明な点は、議員に直接お尋ねください。

また議会ホームページでは、会議録の公開を行っております。一般質問の内容はPDFファイルにてごらんいただけます。

携帯電話やスマートフォンで下記QRコードを読み取っていただくと簡単に掲載サイトに接続できます。



三上 廣大 議員
黒石市民倶楽部

一問一答方式

問 新型コロナウイルス感染症について当市の対応はどうなっているのか

答 厚生労働省から出された注意喚起情報を令和2年2月5日にホームページへ掲載したほか、手洗い・咳エチケット等の感染症対策や該当する症状がある場合の相談・対応方法について2月21日付の文書で保健協力員を通じ市内全世帯へ配布いたしました。

また、小中学校の臨時休校、各種行事の内容に応じた中止や延期の措置と市役所窓口へも消毒液を設置し感染拡大防止に努めてまいります。



うがい・手洗いでしっかり予防



黒石ナナ子 議員
新自民・公明クラブ

一括方式

問 希少メロン黄美香の今後の取り組みと方向性について

答 栽培が難しい希少品種ではありますが、生産者が徐々に増え、現在7人が約2・5ヘクタールで栽培しています。黒石ブランドとして津軽地区のスーパードで販売するほか県内外、海外を視野に入れた売り込みを行います。

問 津軽圏域DMO（仮称）について津軽圏域の四季折々の魅力をどの程度満載した内容にできるのか

答 当市の観光資源として、観光・商業施設、自然、文化、イベント等をあげており、今後の活動の中で随時情報を充実させていきます。

その他の質問

- ① 新型コロナウイルス感染症について
- ② ムツニシキを使用した日本酒の現在の進捗状況について



大溝 雅昭 議員
新自民・公明クラブ

一問一答方式

問 新規事業空き家利活用事業について

答 市の空き家は588戸あり、利活用可能な建物が88・8%の52戸あります。空き家バンクに登録されている市内物件を購入する人に改装費30万円を上限に補助します。

問 市の所有となった名勝金平公園の活用は

答 まち歩き観光や賑わいづくりに寄与するよう各種観光関係団体等と連携を深め、活用促進に取り組んでいきます。

その他の質問

- ① 新型コロナウイルスの学校等の対応について
- ② 森林環境譲与税について
- ③ GIGAスクール構想について



大平 陽子 議員
黒石自民クラブ

一問一答方式

問 子どもの居場所づくり整備事業について

答 令和2年度は、東児童センターと六郷地区りんごクラブがある六宝館にエアコンを設置する予定です。今後、他の施設も段階的に整備を進めてまいります。

問 市職員の労働環境について

答 職員数は、約20年前と比較すると、100名ほど減少し、ここ数年は290名前後で推移しています。時期によっては業務量が増し、残業時間が増えることもあります。職員の配置に関しては、市民の行政需要に応えることができると同時に適正な人員配置に努めていきます。

その他の質問

- ① 市の情報発信について
- ② 当市の受動喫煙対策について



工藤 俊広 議員
新自民・公明クラブ

一問一答方式

問 地方交付税における新たな地域社会再生事業費の見込みは

答 令和2年度から新たに適用される地域社会再生事業費に係る歳入分は、約4300万円となる見込みです。

問 3歳児健診における屈折検査機器の導入について

答 約2000人の一次検査で13人の再検査があります。1人か2人の屈折異常が眼科医によって確認されている現状です。検査機器の導入については今後の検討課題とさせていただきます。

問 私立高等学校の支援金制度について

答 実質授業料無償化となります。手続等については入学説明会において行われます。



北山 一衛 議員
新自民・公明クラブ

一問一答方式

問 温泉供給事業特別会計について、板留温泉からの分湯に関する現状と今後について

答 令和2年度までの分湯工事完了後、翌3年度には分湯できる予定であり、毎戸の契約について、意向を確認した上で今後の運営方針を踏まえ検討します。

現施設については、分湯後、一定期間使用できる状態で維持し、今後について検討します。

問 津軽広域水道企業団との契約水量の見直しと今後について

答 企業団議会定例会において、基本水量を1日当たり13950m³から8340m³に改定した内容で承認されました。企業団に支払う金額が決まり次第、水道料金改定案を作成し、令和3年4月1日適用できるように準備を進めます。



工藤 和行 議員
黒石自民クラブ

一問一答方式

問 今後の財政計画における実質公債費比率の推移について

答 平成30年度決算においては18.4%で、令和元年度決算見込みで17%台。令和2年度以降も18%未満を維持し、令和5年度決算では17%台前半まで改善する見込みです。

問 今までの建設事業においても計画を延長していることを考えると、令和5年度までの市民サービス施設整備事業はどのようなのか

答 財政規律の遵守を最優先とした上で事業を実施することに変わりありませんので、令和5年度までの計画を延長する必要がある場合は、国に期間延長を認めていただくよう手続きしてまいります。



大久保朝泰 議員
新自民・公明クラブ

一問一答方式

問 農作業事故について

答 本市における農作業事故は、平成31年4月1日から現在まで36件となっております。今年度は新たにスピードスプレーヤーに重点をおいた講習会を開催するなど事故防止の強化に努めてまいります。

問 学童保育施設について

答 令和2年度は、東児童センターの図書室と和室にエアコンを設置します。また、六宝館内りんごクラブ室の床材張り替えや改装を行い、エアコンを設置します。

問 六郷小学校給食用厨房爆発事故について

答 被害を受けた方が、新たに令和2年1月31日付で、青森地方裁判所弘前支部に訴状を提出し、4月17日に第1回口頭弁論が行われる予定です。



佐々木 隆 議員
黒石市民倶楽部

一括方式

問 今後、給食やスクールバス等の各施設の維持経費を確保するため、現在行っている市民サービスの質が低下するのではないかと

答 維持経費が多くなることは見込まれますが、PDCAサイクルによる事業の見直しを行っており、市民サービスの向上を一番に考えたと上で実施しているため、質の低下はありません。
問 今後、様々な事業計画がありますが、その都度、財政上のシミュレーションを行い、赤字予算は絶対に組まないように、財政規律の遵守を最優先とした上で事業を実施し、健全な財政運営に努めてまいります。

問 市職員の給与削減について



工藤 禎子 議員
日本共産党

一問一答方式

問 旧大黒デパートの解体工事について、①地下に埋められている杭を全部取り除く計画なのか、②費用を考慮しているのか、③安全対策は

問 基礎杭撤去本数については当然現場において杭の有無を確認し、工事費の変更をすることになりません。②第三者に被害を及ぼしたときは、工事請負契約約款によって受注者がその損害賠償をすることとなっております。

問 新年度予算編成について、①今後の財政運用は②後の見通しは③市民サービスの低下するのでは

問 ①補助金や有利な起債を活用し、後年度の財政負担を極力抑えるよう努めます。②今後、財政規律の遵守を最優先とした上で事業を実施し、健全な財政運営に努めます。③市民サービスの向上のため、効果的な事業を実施いたします。



中田 博文 議員
新自民・公明クラブ

一問一答方式

問 旧大黒デパートの解体の補助と金額は

問 解体工事費の約74・8%の5億2270万円が補助対象事業費となり、その2分の1を補助金として国に要望しております。

問 上十川児童館と追子野木地区りんごクラブの現状と今後について

問 両施設とも小学校統合後、廃校への移転等も考慮し、環境改善を進めてまいります。

問 ワイン用ぶどうの事業展開について

問 若手農業者や地域おこし協力隊が中心となり、不耕作地を活用した苗木の増殖と栽培面積の拡大を進め、最終目標であるワイナリー設置による所得の向上と地域活性化に努めてまいります。

各常任委員会では、議会報告会でいただいた市民の皆様の意見について、担当課と意見交換をしました。その主な内容についてお知らせいたします。

総務教育常任委員会

テーマ①：市立図書館について

- ・「ワークショップをもっと開いて声を聞いてほしい」との意見
市民の代表による懇親会及びワークショップでの意見を反映した基本構想・基本計画を3月に策定しました。今後は設計を進め、ある程度の形が見えた段階で進捗状況等を皆様にお示しする場を設けたいと考えています。
- ・「館長を全国から公募し、司書は絶対に配置してほしい」との意見
館長の公募、司書の配置人数については、検討を行っているところです。特に、司書については、人材の確保・育成も重要な課題として取り組みたいと考えています。
- ・「友達と勉強できるスペースがほしい（参加した高校生）」との意見
学習については、計画における様々な機能の中でも重要度が高いと認識しており、十分なスペースを確保できるようにしたいと考えています。

経済建設常任委員会

テーマ②：農林と商工観光について

- ・「物産販売における関係機関の連携強化を図ってほしい」との意見
市では、関係機関である黒石物産協会の総会・役員会に参加しています。そのほか、宮古市産業まつりで物産の販売をしたり、商談会・見本市・物産展等にも年間で11回参加し連携を図っています。
- ・「バイオ技術センターの利活用を図ってほしい」との意見
バイオ技術センターは、平成21年度から休止している状態ですが、現在、圃場では醸造用ぶどう苗木増殖用の台木の栽培を行っております。また、施設については、市民の方から施設内の乾燥機を利用し、りんごチップスや野菜チップスを作るために使用させてほしいとの要望がございます。今後も施設の利活用については、いろいろ検討していきたいと考えています。

民生福祉常任委員会

テーマ③：子育て支援について

- ・「保育園やりんごクラブの時間延長など、働きながら子育てしやすい環境の整備を望む」との意見
延長保育については、現在市内16施設（保育園、認定こども園）すべてにおいて実施しています。また、りんごクラブの時間延長については、市民へのニーズ調査を行ったところ、延長してほしいという声が多くなってきましたので、今後の課題として検討していきます。
- ・「最低でも中学生までの子ども医療費給付事業の拡充を望む」との意見
子ども医療費給付事業の拡充については、国への要望を働きかけるとともに、段階的に拡充していけるように検討していきます。

編集後記

議会だよりを毎回ご覧いただきありがとうございます。私が委員長として黒石市で初めて議会だよりを創刊してから、今回で29号となりました。現在、新型コロナウイルスの感染症対策はもとより経済支援等についても、市で出来ることを行政と議会と協議して進めているところです。ウイルスの早期収束を心から願います。

（大溝雅昭）

議会だより 編集特別委員会

委員長	今 大介
副委員長	三上 廣大
委員	大平 陽子
〃	黒石 ナナ子
〃	大溝 雅昭
〃	工藤 禎子